

(様式3)

事業所名 萩・曲尾グループホーム

目標達成計画

作成日: 令和3年9月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域において、一部の地域住民しかグループホームについての認識がない。 どんな施設なのか、どんなことを行ってどんなケアを提供しているのかが周知されていない。	地域の皆さまに『地域資源』としての認識をもっ ていただき、地域の介護相談のための窓口と して活用していただく。	自治会に相談し、運営推進会議やそれに準ずる 報告書等を地域の皆さまに回覧していただき施設 の透明化を図る。	6ヶ月
2	13	職員の入れ替えや、パートタイムの職員も多く 介護について・認知症について学ぶ機会が乏し い。 認知症ケアの専門職として必要な知識をつけ 専門性の高い適切なケアを提供していく。	グループホームの職員として、認知症のご利 用者様に対して個々に応じたケアができるよう になる。	定期的なグループホーム事業内での職員合同研 修の実施。 グループワークを通じて日々のケアの振り返りや 共感・情報共有を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。